

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 24-006	
研究課題名	Infarction involving the posterior part of the corona radiata after mechanical thrombectomy for M1 occlusions predicts clinical outcomes
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	使用するデータは個人が特定されないように情報加工を行います。研究成果は学会や専門誌などの発表に使用されることがありますが、個人情報公開されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録
対象者及び対象期間	2011年1月～2023年12月に当院で急性中大脳動脈 M1 閉塞に対して経皮的脳血栓回収療法を施行した 83 例
利用の範囲	新潟市民病院 脳卒中科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 脳卒中科 福本淳貴
問い合わせ先	新潟市民病院 脳卒中科 福本淳貴 TEL 025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	なし
備考	